

平成 30 年度予算について

学校法人駒澤大学の平成 30 年度予算は、平成 30 年 3 月 29 日の理事会・評議員会において承認されました。

1. 資金収支予算書

【収入の部】

前年度繰越支払資金を除いた当年度収入は 212 億 732 万円となっています。学生生徒等納付金収入 158 億 6,751 万円 (4,823 万円減)。手数料収入は、入学検定料収入 10 億 4,690 万円を含めて 10 億 6,649 万円 (5,684 万円減)。寄付金収入は、教育後援会等の後援団体、KU サポート等からの寄付金で 1 億 6,755 万円 (2 億 1,529 万円減)。国や地方公共団体からの補助金収入 14 億 40 万円 (8,572 万円減)。付随事業・収益事業収入 3 億 4,649 万円 (1 億 63 万円増)。受取利息・配当金収入 6,777 万円 (1 億 2,541 万円減)。私学退職金財団等交付金などの雑収入 7 億 1,829 万円 (4 億 6,246 万円減)。借入金等収入 1 億 2,400 万円 (1 億 2,000 万円増)。翌年度の収入となる前受金収入 74 億 6,248 万円 (2 億 2,202 万円増)。その他の収入・資金収入調整勘定・前年度繰越支払資金を加えた収入の部合計は 340 億 5,470 万円です。

【支出の部】

翌年度繰越支払資金を除いた当年度支出は 221 億 2,751 万円となっています。人件費支出 104 億 9,884 万円 (5 億 2,620 万円減)。教育活動・研究活動・学生生活支援などの教育研究経費支出 55 億 5,995 万円 (4 億 3,400 万円増)。教育・研究を間接的に支援する管理経費支出 10 億 2,629 万円 (1 億 1,079 万円増)。借入金等利息支出 4,535 万円 (2,650 万円減)。日本私立学校振興・共済事業団等へ返済する借入金等返済支出 10 億 8,759 万円 (10 万円増)。駒澤大学祖師谷寮・野球場再整備事業工事、駒澤大学附属苫小牧高等学校生徒寮建設工事等の施設関係支出 19 億 6,903 万円 (45 億 3,702 万円減)。駒澤大学 1 号館 PC 教場機器リプレイス、その他教育研究に要する実験実習器具等の機器備品や教育図書などの設備関係支出 3 億 2,367 万円 (11 億 3,055 万円減)。退職給与引当特定資産等繰入支出などの資産運用支出 14 億円 (26 億円減)。予備費 2 億 3,150 万円 (1 億 300 万円減)。その他の支出・資金支出調整勘定・翌年度繰越支払資金を加えた支出の部合計は 340 億 5,470 万円です。

2. 事業活動収支予算書

【経常収支】

①教育活動収支

教育活動収支は、本業である教育研究活動を行うための収入・支出です。学生生徒等納付金や経常費等補助金などの教育活動収入計 195 億 5,781 万円 (3 億 5,463 万円減) から人件費、教育研究経費、管理経費などの教育活動支出計 188 億 4,346 万円 (4 億 2,592 万円増) を差し引いた教育活動収支差額は、7 億 1,435 万円 (7 億 8,055 万円減) の収入超過となっています。

②教育活動外収支

教育活動外収支は、受取利息・配当金や借入金等利息のように財務的な活動に伴う収入・支出です。

受取利息・配当金による教育活動外収入計 6,777 万円 (1 億 2,541 万円減) から借入金等利息による教育活動外支出計 4,535 万円 (2,650 万円減) を差し引いた教育活動外収支差額は、2,241 万円 (9,891 万円減) の収入超過となっています。

以上により、教育活動収支差額と教育活動外収支差額の合計額である経常収支差額は、7 億 3,676 万円の収入超過となっています。

【特別収支】

特別収支は、施設設備に関する寄付金・補助金や資産売却差額・資産処分差額等の臨時的な収入・支出です。

施設設備に関する寄付金・補助金などの特別収入計 3 億 5,943 万円（5 億 3,232 万円減）から設置者変更に伴う苫小牧駒澤大学の資産処分差額などの特別支出計 49 億 6,507 万円（25 億 2,376 万円増）を差し引いた特別収支差額は、46 億 564 万円（30 億 5,608 万円減）の支出超過となっています。

【当年度収支差額】

各収支ごとの計算から予備費を控除した結果、基本金組入前当年度収支差額は、41 億 37 万円の支出超過となり、ここから基本金組入額 11 億 7,391 万円を控除すると、平成 30 年度の収支差額は 52 億 7,429 万円の支出超過となる見込みです。

※（ ）内の増減は前年度予算額との対比